

能登半島災害現地支援報告

～災害時の社会福祉士の役割を考える～

2024年1月1日に石川県能登半島で発生したM7.6の地震では、341人が亡くなられ、被災家屋は約8万棟、8月27日時点で775人の方々が未だ避難所で生活しているという大災害となりました。

宮崎さんは、職場から2月末に1・5次避難所（サブアリーナ）への支援に入りその後、4月5月にも現地の高齢者施設へ派遣されました。9月の豪雨災害後も支援に入っておられます。

また、7月に能登地方から金沢市に避難している方々を戸別訪問する支援に社会福祉士会から派遣された方にもお話をいただく予定です。

お二人の活動の報告とそこで感じたこと、考えたことなどお話をいただきます。



震災からようやく日常を取り戻した輪島市の高齢者施設を再び豪雨が襲いました

(9月21日水害時)

講師：

宮崎 正樹 さん

会から派遣された方で調整中

(京都社会福祉士会会員)

申込先

京都社会福祉士会
事務局

cswkyoto@mediawars.ne.jp

TEL：075-585-5430

FAX：075-585-5431

QRコードでうまくメールアドレスに飛ばない場合は、手入力



日時 2024年11月30日(土)

午前9時30分～12時00分

(受付9時20分～)

場所 対面 京田辺市 商工会館 1階カルチャー室

近鉄 京田辺駅そば(南東) 地図参照

内容 能登半島災害現地支援報告とグループワーク

締切 2024年11月18日(月)

定員 35名

対象者・参加費 会員のみ 無料

参加受付【メール受付のみ】

メールの件名に(南部支部研修会)と記入してください
下記①～⑦を明記して京都社会福祉士会事務局まで

①研修名(南部支部研修会)

②お名前

③勤務先または所属先

④会員番号

⑤電話番号

⑥メールアドレス

⑦災害支援の経験の有・無 有の方は能登半島災害かそれ以外を記入

⑧その他 講師への質問等

京田辺市商工会館（CIKビル）

〒610-0334 京都府京田辺市田辺中央4丁目 3-3

